

## みんなが楽しみ ポン菓子作りと販売会

11月上旬、プロジェクトの最後にして、最もみんなが楽しみにしているポン菓子加工と新米販売を行いました。

事前に児童が作った予約注文書を全校生徒に配布した結果、ガッツ米の収量を超える予約数を頂き、お断りしなければならない状況になってしまいました。

ガッツ米の人気もかなり出てきたと感じました。



児童が新米を入れるパッケージデザインを作り、5キロずつ計量しながら袋詰めしていきました。



ポン菓子は、ポン菓子機を校庭に持ち込んで作りました。爆発する瞬間は、あまりにも大きな音と白いモクモクした水蒸気が上がったので、児童達は大興奮でした。すぐに袋詰めをして約300袋できました。



昼休み時間を利用して、7日間販売しました。  
新米のチラシなどを小学校の玄関に飾り付け、  
子供達が商品の前に立ちます。

お客様が来たら、「いらっしゃいませ」と大きな  
声を出して販売開始です。

予約表の確認、お金の受け渡し、新米を車まで  
運ぶサービスなどを行いました。

お店屋さんの体験が出来たうえに、自分達のガッツ米が売れる  
喜びを感じてくれました。

高齢化が進む農業において、子供達に少しでも農業の楽しさを感じて  
欲しいと思っています。



### 児童の感想

- きつかったけど、美味しいガッツポン菓子の音の大きさにビックリした。
- ガッツ米を使ったポン菓子を早く食べたい。
- 一粒も落とさず袋詰めするのは難しかった。
- 新米が全て売れたので嬉しかった。だから頑張れた。
- ガッツ米を早く食べたい。
- コンバインの仕組みがよく分かった。
- ガッツ米をすることで農業に興味が出てきた。  
おじいちゃん、おばあちゃんのしている農作業を手伝いに行きたい。

今年度は、田植えから販売までテレビ取材を受け、ドキュメン  
タリー番組として全国放送されました。

新型コロナウイルスの影響で学校行事が無くなる中、本当に良  
い思い出になったと思います。